



# 危険物施設の保安等に 活用可能なDX新技術の募集について

## 【背景・目的】



我が国の危険物施設は高経年化が進んでおり、近年の危険物等に  
係る事故は高い水準で推移しております。

一方、各分野において技術革新やデジタル化が急速に進展しており、  
危険物施設においても**安全性、効率性を高めるDX等の最新テクノロジー**  
(以下「DX新技術」※<sup>1</sup>という。)の導入により効果的な**予防保全**などを行う「**スマート保安**」の実現が望まれております。

このことを踏まえ、**消防庁では今後導入が見込まれるDX新技術の  
動向及び開発状況の調査・分析を進めること**としており、これまで  
危険物施設等のDX推進に係る技術援助を積極的に実施※<sup>2</sup>してきた当  
協会にて本調査分析業務を受託し実施することとなりました。

関係機関や企業の皆様により一層、危険物施設の保安力向上に活  
用可能なDX新技術をご理解いただき、DX新技術に係る情報提供へ  
のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※<sup>1</sup> DX新技術：IoT、AI、ロボット/ドローン、デジタルツイン等

※<sup>2</sup> 危険物保安技術協会：スマート保安推進に関する業務 [https://khk-syoubou.or.jp/guide/smart\\_hoan.html](https://khk-syoubou.or.jp/guide/smart_hoan.html)

## 【募集対象】



危険物施設に対して以下の観点で活用が見込まれるDX新技術を募集します。

### ●点検

(建物、機械設備、タンク(地下貯蔵タンク含む)、配管(埋設配管含む)等)

### ●予防保全

(改修・補修技術、施工管理(リスク分析を含む)、工事記録管理等)

### ●災害対応

(消火活動、情報収集、関係機関との連携、従業員等の避難対応等)

### ●サイバーセキュリティ対策

(プラント稼働に係るシステム(Operation Technology)に対する対応等)

※対象となるDX新技術は国内外を問いません。

※企業等への導入実績は問いません。

※現在、研究開発中のものでも差し支えありません。





# 危険物施設の保安等に 活用可能なDX新技術の募集について

## 【募集方法】



該当する技術や製品がある場合は電子メール件名に「危険物施設の保安等に活用可能なDX新技術の提供」と記載の上、電子メール本文に概要等の詳細を記載いただき、お問い合わせ先のメールアドレス ([kikaku@khk-syoubou.or.jp](mailto:kikaku@khk-syoubou.or.jp)) までご送付ください。

既存のカタログや関連するWebページがある場合は、添付やリンクの記載をお願いいたします。

※容量の都合などで電子メールでの対応が難しい場合は、その旨ご相談ください。別途対応させていただきます。

※ご送付いただいた内容を確認させていただき、必要に応じてこちらからご担当者にご連絡をさせていただきます。

## 【募集した情報の利活用について】

頂戴した情報につきましては、危険物施設におけるDX新技術を活用した自主保安の充実を目的として、今後、消防庁において、関連企業、関係機関への情報提供など、広く展開することが予定されております。対象となった場合には、掲載や第三者への情報提供などについて別途調整させていただきます。

## 【その他（お問い合わせ先等）】

危険物保安技術協会（KHK） 企画部 企画課

【<https://khk-syoubou.or.jp>】

〒105-0001

東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1F

TEL : 03-3436-2356

E-mail : [kikaku@khk-syoubou.or.jp](mailto:kikaku@khk-syoubou.or.jp)

